



2015年度 新人看護職員研修プログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基本姿勢と態度	1、病院・看護部の理念、目標を知る。 2、職場内のルールを知る。 3、患者のプライバシーを守る。 4、適切な身だしなみを整える。 5、報告・連絡・相談ができる。 6、困った時に指導者に相談できる。 7、院内の研修プログラム・部門の勉強会に参加する。 8、社会人としての態度を身につけ実践できる。 (あいさつ・身だしなみ・健康管理など)			1、適切な言葉遣いで、患者家族、他の職員とのコミュニケーションをとることができる。 2、困った時に指導者や先輩に自ら相談し、協力を求めることができる。			1、病院・職場のルールを守り、看護チームの一員として責任ある行動をとることができる。 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>					
看護実践能力	<ul style="list-style-type: none"> 指導を受けながら看護手順やチェックリストに沿って、安全安楽な日常生活援助ができる。 指導を受けながら、担当患者への援助の意味や効果を考えて評価できる。 指導を受けながら、担当患者への援助内容を記録できる。 一日の流れが理解でき、チームメンバーの役割が理解できる。 □夜勤トレーニング (5~6月にダブルで夜勤があります)			<ul style="list-style-type: none"> 助言を受けながら、担当患者のその日の問題を明確にできる。 指導を受けながら、担当患者の看護計画に沿って記録が記載できる。 助言を受けながら、担当患者の状態に合わせて、安全安楽な援助を工夫できる。 □夜勤の独り立ち (職場の状況や、個人に応じて時期はかわります)						<ul style="list-style-type: none"> 基本的な知識・技術が習得できる。 指導を受けながら、必要な看護を判断、実施、評価できる。 チームメンバーの役割を理解し、責任を果たすことができる。 □夜勤、日勤のリーダー業務 (職場の状況や、個人に応じて時期はかわります)		
集合研修	4/2・3 ・看護部オリエンテーション ① 感染・手洗い ② ベッドメイキング ③ 排泄援助・清潔援助 体位交換・褥瘡予防 ④ 移送・ロールボード	5/13 pm ①排泄援助技術 導尿・摘便・浣腸 膀胱留置カテーテルの管理 ②酸素吸入 ①夜勤オリエンテーション ②医療安全の技術 	6/10 pm リフレッシュ研修	7/8 pm 3ヶ月 フォローアップ研修	8/5 pm ①人工呼吸器の 取り扱い・管理	9/9 pm ①ME機器 (心電図モニター ートレーニン グ)	10/7 pm 6ヶ月 フォローアップ 研修	11/11 pm ①救急救命処置 BLS (2回目)	12/9 pm ①医療安全の 技術 (2回目)	2/ pm ケーススタディ	3/ pm フォローアップ 研修 (2年目に向け て)	
	毎週 (水) 夕方新入職員学習会											
院外研修			看護協会 新人研修Ⅰ 倫理と医療安全	県連6カ月研修		看護協会 新人研修Ⅱ コミュニケーション	看護協会 新人研修Ⅲ 急変時の対応	看護協会 新人研修Ⅳ ファイナル				